

最上川の文化

船家のくらしと祈り



絵馬 龍徳稲荷神社 (旧稻荷小路)



木舟



外山仙入堂並近里略絵図



船神様



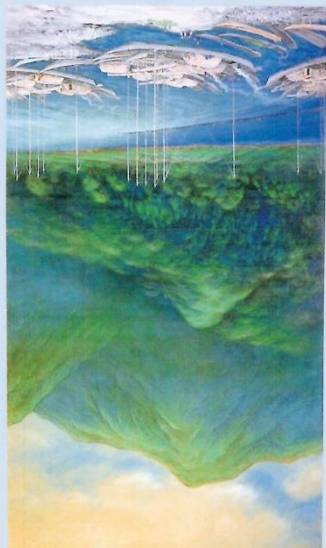
絵馬 秋葉神社 (本町一丁目)



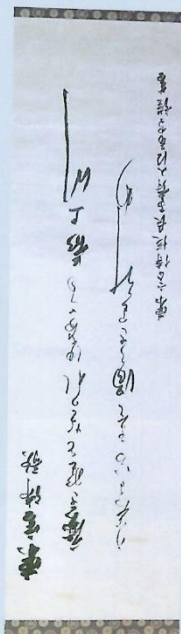
舟型の手観音
(柏木山三十三観音)

- 外山仙入堂並近里略絵図 — 鶴岡市郷土資料館蔵
- 船神様 — 個人蔵
- 絵馬 (船玉大明神) — 個人蔵
- 絵馬 (川舟) — 個人蔵
- 木舟 — 山形県郷土館「文翔館」蔵

画一画「泊舟」太田義一



山形県民歌「最上川」
(酒田市指定文化財)



米澤藩家老佐戸善政酒田往復記録



- 油絵「最上川」真下慶治画 — 個人蔵
- 日本画「泊舟」太田義一画 — 個人蔵
- 蕪村文学碑拓本 — 光丘文庫蔵
- 小坂道中記 — 鶴岡市郷土資料館蔵
- 米澤藩家老佐戸善政酒田往復記録 — 本間美術館蔵

「最上川」真下慶治画



青字製品名刺入れ



蕪村文学碑拓本



最上川を彩る

最上川舟運展

— 歴史と文化 —

開催期間 ◆ 平成12年 9月21日(木)~11月26日(日)
 開館時間 ◆ 午前9時~午後4時30分
 休館日 ◆ 無し
 入館料 ◆ 大人100円、児童・生徒50円
 (65歳以上の方と身体障害者の方は無料です)

船舟(模型) 山形県郷土館「文翔館」蔵

舟運の歴史

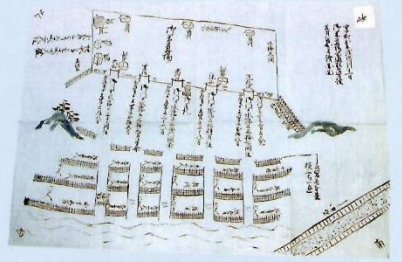
開催にあたって

秋には錦織りなす紅葉の美しさを見せる最上峡、また四季折々の美しさから古来多くの人々の心をとらえ名作の数々を生んだ诗情豊かな最上川。近世から明治にはいってもしばらくは山形県の大動脈として発展を支えた母なる川、最上川。

この度、最上川の舟運のはたしたすがたをいくつかの面からとらえ、多くの資料・写真等を通して最上川舟運の歴史と文化について理解を深めて頂こうと企画しました。

なお、開催にあたり山形県郷土館「文翔館」、大石田町立歴史民俗資料館、致道博物館、鶴岡市郷土資料館、本間美術館をはじめ、格段の御指導、御協力を頂きました関係各位に厚く御礼申し上げます。

- 享和年中公儀御米置場絵図 — 光丘文庫
- 瀬取御用船他川舟の寸法書上 — 光丘文庫
- 最上川登運賃定法帳 — 鶴岡市郷土資料館
- 上郷 大石田運賃附 — 鶴岡市郷土資料館
- 最上川谷地押切渡り柏沢迄絵図 (部分) 山形県指定文化財 致道博物館蔵
- 最上川古川絵図 — 鶴岡市郷土資料館蔵



享和年中公儀御米置場絵図 (瑞賢倉)



最上川谷地押切渡り柏沢迄絵図 (部分) 山形県指定文化財

舟と舟具

(山形県郷土館「文翔館」蔵)

- 小鷓飼舟 (模型)
- 艀舟 (模型)
- 筏 (模型)
- 帆 (布、むしろ)
- 大はんど
- 曳き縄 (肩かけ付)
- 櫂
- かねずり
- 船時計
- 曲鎌
- 櫓べら
- 帆かぎ
- 皿
- 編笠



船時計



船ランプ



曳き縄



御用船旗



○ 御用船旗 — 個人蔵

○ 御用船鑑札 — 個人蔵



アカケ



がんどう



船用小タンス



ワッパ弁当



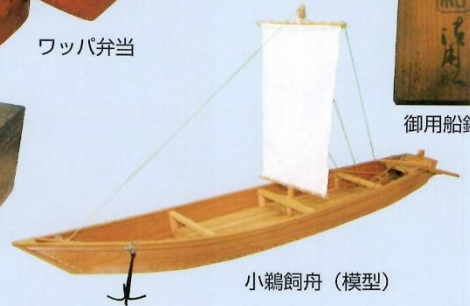
御用船鑑札



大はんど



銭箱



小鷓飼舟 (模型)



櫂



筏 (模型)



かねずり

免許鑑札



艀舟

小鷓飼舟



曲鎌



船徳利

舟運による交易

- 紅地秋草菊模様振袖
- 青苧
- タバコ葉
- 茶甕 ———— 山形県郷土館「文翔館」蔵
- 千両箱 ———— 山形県郷土館「文翔館」蔵
- 紅餅



御買物目録



青苧



足なか

(大石田町立歴史民俗資料館蔵)

- 御米請払之日録
- 御借上げ米札目録
- 五十集物買仕切
- 御買物目録
- 積請申荷物之事
- 荷物運賃目録
- 免許鑑札 (艀舟)
- 免許鑑札 (小鷓飼舟)



テッケシ



編笠



茶甕



千両箱



紅餅



紅染衣裳 (紅地秋草菊模様振袖)

タバコ葉